

アクアコート #8200

アクアコート#8200は、当社独自の技術により開発されたエポキシ系下塗り用床材で、無溶剤型エポキシ系床の低コスト化を目的として開発されました。塗膜は適度な柔軟性と剛性を持っており、さまざまな塗材との密着性に優れるため、下地調整材としての使用も可能です。また、適度な粘度なので作業性にも優れます。

1 特長

- コストパフォーマンスに優れます。
- 適度な粘度なので作業性に優れます。
- 適度な柔軟性と剛性を有します。

2 性状

	品名	#8200
粘度 (23℃、mPa·s)	主剤	5300
	夏用硬化剤	180
	春秋用硬化剤	300
	冬用硬化剤	250
	夏用配合	1250
	春秋用配合	1400
	冬用配合	1500
	夏用配合(東北珪砂6号) #8200：珪砂=2：1	3700
	春秋用配合(東北珪砂6号) #8200：珪砂=2：1	4300
	冬用配合(東北珪砂6号) #8200：珪砂=2：1	4000
密度 (23℃、g/cm ³)	主剤	1.46
	夏用硬化剤	0.95
	春秋用硬化剤	0.96
	冬用硬化剤	0.96
	夏用配合	1.32
	春秋用配合	1.32
	冬用配合	1.32

3 耐溶剤性・耐薬品性

薬品・溶剤名	試験結果
N-ヘキサン	◎
トルエン	△ ⁺
ガソリン	◎
メタノール	△
エタノール	△
10%酢酸	△
10%硫酸	△
10%塩酸	△
10%次亜塩素酸ソーダ	◎
30%リン酸	△
10%クエン酸	△ ⁺
5%カセイソーダ	◎

試験方法:23℃ スポット2時間
耐熱水性:80℃ 熱水浸漬10時間
◎=変化なし、○=ややつやヒケ、やや膨潤
△=つやヒケ、膨潤、×=塗膜分解

4 物性

		#8200夏用	#8200春秋用	#8200冬用
曲げ強さ	曲げ強さ(MPa)	25.5	43.5	44.8
	曲げ弾性率(MPa)	892	1500	1657
圧縮強さ	圧縮強さ(MPa)	39.8	54.0	57.9
引張強さ	引張強さ(MPa)	15.5	28.5	27.9
	伸び率(%)	24.3	2.8	3.2

試験方法:23℃

5 密着性

① 建研式密着試験

下塗り	上塗り	塗装間隔			破壊状態
		24時間(MPa)	96時間(MPa)	168時間(MPa)	
Rプライマー	#8200	4.01	5.13	4.94	各時間すべて 100%モルタル破壊
#8200	#8000	4.82	4.51	4.76	各時間すべて 100%モルタル破壊

試験方法：23℃

備考：Rプライマー(2液性溶剤型エポキシプライマー)、#8000(2液性無溶剤型エポキシ床材)

② クロスカットテープ法及び碁盤目法

下塗り	上塗り	塗装間隔	クロスカットテープ法	碁盤目法
#8200	#8410J	24時間	10/10	10/10
		96時間	10/10	10/10
		168時間	10/10	10/10
#8200	#5050	24時間	10/10	10/10
		96時間	10/10	10/10
		168時間	10/10	10/10

備考：#8410J(2液性溶剤型エポキシ床材)、#5050(2液性無溶剤型ウレタン床材)

注意：試験は上塗り塗付後168時間後に行なった。

6 標準工法

L41-E SF-1工法(2mm厚)

工程	使用材料	塗付量(kg/m ²)
1. 下地調整	—	—
2. プライマー塗付	アクアコートRプライマー	0.2
3. 下地の手直し	アクアコート#8621H	適量
4. 下塗り	アクアコート#8200 15kg } 東北硅砂 6号 7.5kg }	1.8
5. 上塗り	アクアコート#8000	1.0

備考：Rプライマー(2液性溶剤型エポキシプライマー)、#8000(2液性無溶剤型エポキシ床材)、#8621H(2液性無溶剤型エポキシパテ)

7 可使時間 (23℃)

品名	可使時間(分)
夏用	39分
春秋用	19分
冬用	11分

8 荷姿

主剤	12kg/缶	15kgセット
硬化剤	3kg/缶	

アイレジン株式会社

営業本部 〒342-0042 埼玉県吉川市中野338
TEL. 048-983-3883 FAX. 048-983-3884

野田工場 〒270-0237 千葉県野田市中里222
TEL. 04-7129-3121 FAX. 04-7129-3123